

社会資本総合整備計画書

(愛知県 犬山市)

平成22年	7月15日	(当初)
平成23年	2月16日	(第1回変更)
平成24年	2月27日	(第2回変更)
平成25年	3月 4日	(第3回変更)
平成26年	3月 7日	(第4回変更)
平成27年	3月 日	(第5回変更)

社会資本総合整備計画

平成27年3月 日

計画の名称	人が主役のまちづくりと良好な城下町空間の創出（犬山城下町地区）									
計画の期間	平成22年度～平成26年度			交付対象	犬山市					
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のゆとりと潤いのある住環境の形成を図り、来訪者にとって国宝犬山城と城下町としての趣の感じられる街なみ景観を形成していくまちづくりを目指す。 ・城下町地区を中心に、通過交通の排除や走行速度の抑制を図り、歩行者が楽しく安全で安心して歩くことが出来る、回遊性の高い歩行者優先のまちづくりを目指す。 									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者優先の快適なまち、多くの観光客が訪れ賑わいのあるまちを形成するため、生活者と来訪者の歩行者通行量を増加 ・城下町としての良好な景観を形成していくため、犬山市景観計画に基づく城下町ゾーン内の景観形成促進地区数を増加 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
平成26年	本町通線の歩行者数：歩行者数(自転車含む) 12h(7:00～19:00) 城下町ゾーン内における景観形成促進地区数：城下町ゾーン内における犬山祭車山所有町内(13町内会)			912人 4地区	1,070人 8地区	1,256人 13地区				
全体事業費	合計 (A+B+C)	551百万円	A	445百万円	B	0百万円	C	106百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	19.2%

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A1	住宅	一般	犬山市	直接	犬山市	犬山城下町地区街なみ環境整備事業	街なみ環境整備事業(面積：183.2ha)：協議会活動助成(住民協働まちづくり活動推進事業)、排水路整備、道路美装化、都市景観形成助成、まちづくり活動支援施設整備(史料館)、歴史的風致形成(堀部家住宅整備、国登録文化財修理助成)、城下町地区交通誘導基盤整備	犬山市						445	
									合計					445	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C1	住宅	一般	犬山市	直接	犬山市	犬山城下町地区交通まちづくり基本計画策定事業	現況調査、交通量調査、課題抽出等	犬山市						15	
C2	住宅	一般	犬山市	直接	犬山市	文化史料館リニューアル事業	展示室・収蔵庫・荷解室・倉庫等改修等	犬山市						91	
									合計					106	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C1	城下町地区及び周辺の現状交通について検証を行う。また、今後のまちづくりや観光動向も展望しながら、車輛・歩行者の動線、駐車場配置、サイン計画等、地域住民にとっても観光客にとってもホスピタリティ度の高い総合的な「交通まちづくり」の基本的な方針を構築するとともに計画に沿ったサイン・案内看板・案内標柱等の整備を実施する。														
C2	建設後(昭和61年3月竣工)22年が経過しているため、外観を含め建物本体の老朽化が著しい。また、所蔵品を展示するスペースが十分に確保されていない状況である。当該事業は、設備等の改修に併せて、当該施設を犬山城と城下町をつなぐ結節点として、犬山城・城下町の歴史や特徴を伝えるガイダンス施設として改修を行う。														

(参考図面)

